

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第227号

令和7年12月23日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：046-222-6370

「青少年のためのロボフェスタ 2025」 特集号

11月16日(日)に「青少年のためのロボフェスタ2025」(兼 子どもサイエンスフェスティバル横浜大会)を開催いたしました。

「青少年のためのロボフェスタ」は、平成17年より始まり、ロボットなどの科学技術を通して、子どもたちの科学体験活動を推進し、科学技術に対する興味や関心を喚起する目的で、今年度も青少年センター(紅葉ヶ丘)で開催しました。

当日は来場者536名(青少年262名、保護者等274名)の他、高校生ボランティア14名、出展者111名を加えた計661名と多くの方が参加してくれました。また、二足歩行ロボット協会による ROBO-剣大会も同時開催され、58名が来館し、ロボフェスタとともに盛り上がりしました。

短い時間で多くの体験ができるよう各団体が出展内容を工夫してくれたことから、来場者のアンケートの結果は、満足度の平均が4.5(最高が5.0)と、とても充実したロボフェスタとなりました。

ご参加いただいた皆様、そして出展団体の皆様に感謝申し上げます。

未来の舞台は君の手に!

青少年のための
ロボフェスタ
2025 兼 子どもサイエンス
フェスティバル
横浜大会

2025
11/16 Sun
10:00~15:30 (入場自由)

会場 神奈川県立青少年センター(横浜・紅葉ヶ丘)
対象 小学生~高校生(どなたでもご入場いただけます)

入場 無料 予約 不要

出展団体(予定)
大学・専門学校
高校
企業等

【問合せ先】 神奈川県立青少年センター 科学部 TEL 046-222-6370

開催の様子



当日は晴天で、10時の開場を前に入場待ちの待機列ができていました。高校生科学ボランティアが整列・誘導に奮闘していました。



予定通り10時に開場しました。高校生科学ボランティアの協力もあり、受付も混雑なく、スムーズに来場者を迎え入れることができました。



① ロボット操縦体験&教育向け工作パーツ展示

株式会社ロボテナ

子どもたちはカメラの映像を見ながらのロボットの操縦体験を楽しんでいました。また、ブース案内や言葉かけが優しく、「楽しく参加できた」等の声をいただきました。



② 素早く動かしても揺れない溢れない？ロボットの繊細な

遠隔操縦！ 青山学院大学 知技能ロボティクス研究室

複数関節を持つロボットをコントローラで繊細に操作し、液体入グラスを揺らさず素早く運ぶ体験をしました。「ロボットアームの細かな力の制御に驚いた」等の声をいただきました。



③ 平工遊園地

県立平塚工科高等学校

これまで製作した電子工作・ロボット等の展示・実演をしました。小さな子どもでも操作方法が分かりやすい展示物が多く、子どもたちは夢中で楽しんでいました。



④ 探査ローバーロボットの操縦体験

県立磯子工業高等学校定時制

カメラからの映像のみを頼りにロボットを操縦する体験に子どもたちは夢中でした。教員や高校生の方が丁寧に対応していただき、参加者は安心して楽しめていたようでした。



⑤ 出張ロボットゆうえんち

株式会社 MANOI 企画/ロボットゆうえんち

子どもたちはパイプロボットの「メカモグラ」の操縦体験を楽しんでいました。タイムアタック制ということもありとても盛り上がっていました。



⑥ 自転車型ロボット「ムラタセイサク君」と会おう！

株式会社村田製作所

自転車型ロボット「ムラタセイサク君」が平均台やS字カーブを走る姿に来場者は驚きを隠せませんでした。「ムラタセイサク君に会えてよかった」等の感想を多数いただきました。



⑦ 移動ロボットの展示＆ロボットのセンシングとコミュニケーションの体験

湘南工科大学

自律走行ロボットの操縦体験やヘビ形ロボットの実演を行いました。「教授や学生の説明が丁寧で分かりやすく、進路選択の参考になった」等の感想をいただきました。



⑧ ロボテラスを体験しよう！

公益財団法人湘南産業振興財団

体験施設ロボテラスで人気のロボット LOVOT などの体験会に子どもたちはとても大喜びでした。「ロボットに実際に触れることができてよかった」等の感想をいただきました。



⑨ 探査車を動かして探検しよう

はまぎん こども宇宙科学館

ロボットを操縦し、月面に見立てたフィールド上を探検しました。中学生から「月面探査の操縦が面白かった」等の感想もあり、小学校高学年以上の子どもでも楽しめる内容でした。



⑩ 介護コミュニケーションロボットや喜怒哀楽メガネを体験してみよう！

関東学院大学

介護コミュニケーションロボットとして知られる PALRO®との会話体験をしました。学生の説明も丁寧で、子どもたちは「相手の喜怒哀楽を映すメガネ」に興味を持っていました。



⑪ 宇宙飛行士チャレンジ

三菱みなとみらい技術館

宇宙飛行士になるための必要スキルであるコミュニケーション能力や空間認識能力をチェックする体験ができました。また、「真実実験が面白い」と実験に興味を持つ子もいました。



⑫ 電子工作組立・電気回路の実演

トヨオカ電気株式会社

ソーラーカー組み立て体験をしました。出展者の方々が丁寧に教えてくれ、楽しく組み立てることができたようです。また、「電気回路に興味を持った」との声もいただきました。



⑬ 第4回 新 ROBO-剣(大会の観覧 & ロボットの操縦体験会)

一般社団法人二足歩行ロボット協会

同時開催で、1 階ホールではロボット同士が戦う「新 ROBO-剣」の大会が行われ、来場者はロボット同士の熱いバトルを間近で観覧することができました。ロボットによる大会を初めて見る方も多く、「見てておもしろい！」等の感想をいただきました。また、大会の合間の操縦体験に子どもたちはとても興奮していました。



⑭ 第4回 ROBO-ONE Beginners (大会の観覧 & ロボットの操縦体験会)

一般社団法人二足歩行ロボット協会

こちらも同時開催で、1 階の旧レストラン跡地では、子どもたちによるロボット同士の熱いバトルが繰り広げられていました。来場者からは、「試合を見ていて楽しかった」や「近くで見られてよかった」等の感想をいただきました。また、大会の合間に行われた操縦体験会に参加し、ロボット競技に興味を持った子もいました。



⑮ 「ラジコンわくわく体験(ブルドーザー)」

青少年センター科学部

ブルドーザーに取り付けたカメラの映像をモニターで見ながらの操縦する体験ができました。「もっと長くやって良かった」等の感想をいただきました。

事務局から

今年も残りわずかとなりましたが、みなさまのご協力のもと、様々なイベントや講座を通じて子どもたちへの科学体験の場を作ることができました。改めてお礼申し上げますとともに引き続きよろしくお願いします。

12 月 20 日に子どもサイエンスフェスティバル平塚大会が行われました。第 228 号の協議会ニュースでその様子をお伝えします。

事務局

千葉、山田、山口、藤野

